



TOP NEWS

平成28年度入学式を挙行了しました



4月5日(火)にティアラこうとうで入学式が行われました。
本科生 332 名、編入学生 2 名、専攻科生 37 名の新入生を迎え、理事長、
校長のご挨拶がありました。

校長は「一技術者とは、数学や科学を駆使して、持続発展可能な社会を実現するために工学的な知識を活用して人類のために働く人々である—そのような技術者になるために次の3つのことに取り組んでほしいと思います。

1. 本を読み、想像力を身につけ、創造性を養うこと。
2. 人と話をし、チームで取り組む力を身につけること。
3. 何事にも挑戦し続けること。

これからの産業技術高専で過ごす時間は君たちにとって大きな財産となるはずで、本校の教職員一同全力で君たちの成長を手助けします。君たちの成長した姿をととても楽しみにしています。」とご挨拶されました。

ここからは平成27年度下半期の注目 NEWS を Facebook 公式ページでリーチ数(アクセス数)が多かったものの中から3つご紹介いたします。

二つの教育プログラムを新設

東京都においては、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、サイバー攻撃への対応をはじめとする情報セキュリティ対策や増大する航空需要への対応が喫緊の課題となっており、これらを担う人材の育成が急務となっています。

このような状況に対応するため、創造的・実践的技術者教育に強みを持つ本校において、情報セキュリティ及び航空分野の 2 つの職業教育プログラムを平成 28 年 4 月より新設し、東京都の課題解決に貢献する中核的技術者の育成を目指していきます。各プログラムの概要は以下のとおりです。

情報セキュリティ技術者育成プログラム

【概要】

情報セキュリティを担う人材を育成するため、実習を主体とした情報セキュリティ教育プログラムを実施。実習では、実際に情報システムを構築・運用し、サイバー攻撃によって引き起こされるインシデントを実際に体験しながらその対応法を身につける。

航空技術者育成プログラム

【概要】

航空技術者を育成するため、航空整備士及び航空運航整備士に共通した航空機整備の基本技術についての講義及び実習を実施。今後、航空業界で求められる技術知識レベルの高度化・複雑化にも対応できる技術者を育成する。

全国高専ロボコン 2015 全国大会

全国高専ロボットコンテスト 2015 の全国大会が、11月22日(日)に両国国技館(東京都墨田区)で開催されました。本校からは荒川キャンパスのAチーム(ロボット名:荒鯨"あらはぜ")が出場しました。平成18年に本校が開校してから荒川キャンパスの全国大会出場は2年ぶり4回目となります。



▲白熱した試合の様子

荒川Aチームは準々決勝まで勝ち進み、香川高専(高松)と対戦しました。張りつめた緊張感の中で、学生達は冷静さと行動力を発揮し、素晴らしい試合をしましたが、スピード勝負に持ち込まれ、惜しくも敗戦しました。試合は3回戦敗退という結果でしたが、学生達の高い技術力・実践力が評価され、技術賞を受賞しました。



▲記念撮影

マレーシア工科大学との交流

平成 28 年 1 月 29 日(金)に、マレーシア工科大学(UTM)の教員 1 名と学生 7 名からなるグループが、国際交流プログラム「SKIT14 Global Outreach Program*」の一環として本校品川キャンパスに来校しました。

当日は、まず本校の設備等を見学し、その後本校の学生が卒業研究などを通して作成しているシステムのデモンストレーションを見学しました。また、そのデモンストレーションに対して、本校の学生と UTM の学生でグループディスカッションを行いました。グループ間で活発な議論が展開されるなど、双方の学生と教員の活発な交流を図ることができました。

最後に、来校した UTM のグループから本校品川キャンパス教務主事へ記念品の贈呈が行われました。

*SKIT14 Global Outreach Program はマレーシア工科大学が行っている国際交流プログラムです。



▲グループディスカッションに参加した学生・教員の記念撮影

今後も本校は UTM との「教育研究交流等に関する覚書」に基づき、学生及び教員の交流を活性化し、本校のグローバル化を推進していきます。